

新図書館整備について

令和4年5月29日 狛江市新図書館整備基本構想（案）中間報告会



中央図書館の概要

開館年月：昭和52年11月

所在地：狛江市民センター内

蔵書冊数：約17万冊（R2年度）

施設規模：707m²

※市民センター全体：3,692m²

基本構想の策定に向けて

狛江市では、基本方針に基づく新図書館整備・市民センター改修のため、市民の意見を聞きながら、基本構想の策定を進めています。

①検討委員会（令和3年7月～）

…全6回にわたり、基本構想案の内容について議論

②ワークショップ（令和3年7月～）

…全6回にわたり、各回のテーマに沿ってワークショップを実施

③市民Webアンケート（令和3年8～9月）

…図書館・図書室の利用状況等に関するアンケート

④その他

…小中高生ワークショップ（令和4年3月）、個人・団体ボランティア団体／利用支援サービス協力員／福祉関連団体ヒアリング

ワークショップの進捗状況

回数	日付	テーマ
済 第1回	7月11日 (日)14:00	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
済 第2回	10月31日 (日)14:00	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
済 第3回	12月12日 (日)14:00	図書館・図書室等それぞれの役割を考えよう！ 今後重視すべきサービスの分担方法
済 第4回 (市民C WSと 合同開催)	4月10日 (日)10:00	部屋の配置・部屋の面積を考えよう！ 改修後の市民センター図書コーナーの使い方と 必要な空間等
済 第5回	5月15日 (日)14:00	新設図書館の施設と空間を考えよう！ 新設図書館でしたいことと必要な空間等
第6回	6月12日 (日)14:00	新図書館整備基本構想(案)を考えよう！

※ワークショップの内容は、市ホームページや「かわら版」等でご確認いただけます。

3

3

第1・2回ワークショップの主なご意見

	市立図書館の良いところ	市立図書館の改善したいところ	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 各地域にあり市内どこでも利用しやすい 中央図書館は立地・アクセスがよい 児童サービスが充実している 司書の対応がフレンドリー・丁寧 	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書が少ない 狭い／座席が少ない／雰囲気薄暗い 子ども連れで利用しづらい イベントが少ない／人的サービスが弱い 	
第2回	今後最も重視すべきサービス	期待する利用者層と使い方	
	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書の充実 面積の拡大・学習スペース等の充実 レファレンス等の職員サービス向上 本の紹介や講座など企画の充実 出会い・交流の場としてのサービス 電子書籍やオンラインサービス、配送サービスなどの充実 機械化の推進・最新機器への対応 	子ども・子育て世代 <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせ／にぎやかな利用 職員との交流(学習支援など) 	
		学生・若者	<ul style="list-style-type: none"> 学習(スペースの確保、レファレンス、学習用資料の充実)
		働き世代	<ul style="list-style-type: none"> ワークスペースや機器の利用
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> 自宅からの利用(電子書籍など) 	
	市民センター 図書コーナーの 位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て層向け図書館(絵本・マンガの設置、にぎやかな空間) 学習室、ワーキングスペース、コーヒーが飲める場所 コミュニティづくりの拠点／専門色の強い資料を提供する図書館 	

4

4

第3回ワークショップの主なご意見

図書館・図書室等それぞれの役割について	
新設図書館	市民センター図書コーナー
<ul style="list-style-type: none"> 学習・調査・仕事などに役立つ充実したレファレンス機能や専門資料 基本的な資料／狛江に関する資料 イベント・講演会等の会場 地域のサロンのようなスペース 自習室、コワーキングスペース 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て層向けサービス(親の市役所利用とも親和性)／にぎやかな読書空間 公民館活動・市民活動に資する資料の提供 市民同士のふれあいの場 サードプレイスの空間、コワーキングスペース 予約本受取コーナー／障害者向けサービス
その他	<ul style="list-style-type: none"> 各図書室は子どもや高齢者向けに／各地域にあることを活かしたサービスを 電子書籍の充実／デジタル格差をつくらないための支援
市立図書館が今後目指す方向性(案)について	
基本的考え方	<ul style="list-style-type: none"> 各図書室と連携／市内どこでも均一なサービス／多様な利用(静か／にぎやか等)ができ、誰もが利用しやすい図書館／資料提供を通じた課題解決支援
サービス・資料の考え方	<ul style="list-style-type: none"> レファレンス機能など対面サービスの充実／本を介して人がつながる図書館 専門書や調査のための資料・設備／電子書籍などの充実 狛江らしさの発揮(市民による企画など)／まちなか図書館などとの連携

5

第4(合同)・第5回ワークショップの主なご意見

市民センター図書コーナーの機能・配置・面積		理由	
子ども図書館／子育て世代中心／子ども用の本のスペースと読み聞かせスペース		子どもと気軽に利用したい／子どもの本を増やしたい／市民センターとの相乗効果	
ゆったり滞在型／新聞雑誌コーナー／フリースペース／イベントスペース／ブックカフェ		多世代が交流できる機会が必要／市民センターの交流機能を活かす	
狛江のコーナー／水害など防災の情報を流す		様々な目的で訪れる人がいる／狛江を知ってもらいたい	
電子書籍を充実／PCで電子書籍を		シニア層・障がい者にもやさしい／感染症対策／省スペース化	
予約・受取り等／専門スタッフは置かない		図書コーナーは限定的でよい	
市民活動支援センター等と一体化		スペースの有効活用	
新設図書館でしてみたいこと・必要な空間等			
全体	1階	2階	3階
<ul style="list-style-type: none"> 静・動の区別 BGMを流して欲しい 壁が少ない図書館 明るく魅力的な階段 	<ul style="list-style-type: none"> 利用の多い本のコーナー 企画展コーナー 狛江市の歴史や企業等の紹介コーナー サロンスペース 	<ul style="list-style-type: none"> 社会・人文・科学アート関連資料 開架スペース レファレンスルーム 探しやすいディスプレイ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域資料／レファレンス資料 閲覧席／PC席 仕事／勉強スペース イベントスペース

6

検討委員会の主なご意見①

回	ご意見の一部
第1回 (R3.7.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狭さという条件がある中では、デジタルにシフトしていくことが非常に大事 ・ 学校図書館と上手に連携することでサービスを変えられる
第2回 (R3.11.29)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵書数を追っても非効率になる／いかにシームレスに届けるかも論点となる ・ 小中学生が市内各校の図書を検索して借りられると良い ・ 選択と集中は必要。長期的に価値のある本を置くことに賛成だ ・ 紙と電子のバランスを取り、電子書籍でカバーしていくことが重要ではないか ・ 市民センターの図書コーナーは、多少にぎやかでも良い場所としてほしい ・ 図書室に特色を持たせるより、市民が平均してサービスを受けられるほうが良い ・ 本の魅力を伝えれば利用につながる／Webでのコミュニケーションも考えられる ・ 中高生や保護者には学習室が欲しいという意見が多い
第3回 (R4.3.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民にサービスが認識されないと、図書館も地域の課題を把握できない ・ 他部署とも情報交換することで、図書館が情報のハブになるのではないか ・ 図書コーナーは子どもたちが絵本と触れ合える場所になると良い ・ 南部地域センター図書室で多摩川について学習する企画など、それぞれの地域に応じた企画があっても良いのではないか ・ さまざまな市民活動に合った蔵書や配架方法、展示等が必要と感じる ・ 自習室は読書も可能としたり、カフェは時間を区切って運営したりしてはどうか

7

検討委員会の主なご意見②

回	ご意見の一部
第4回 (R4.4.20)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主として子ども向け、主として大人向けだが、それは一体の図書館だと良い ・ 新設図書館と図書コーナーに分けるデメリットをいかにカバーするかが課題 ・ 行ったり来たりすることをはっきり打ち出せば、そこを逆に売りにできる ・ 単に本を貸し出すのではなく、人々が集まる市民図書館ができれば良い ・ 子どもと大人が住み分けられるような利用の仕方を考えても良いのではないか ・ ビールの資料を揃えたり、ビールを飲む企画があったりすると面白い ・ 子ども図書館に置くものは、工作道具や虫眼鏡など、本だけでない気がする ・ 学校図書館支援センターが設置できれば、学校図書館はかなり活性化する ・ 地域資源と各図書室の特色を結びつける展開の仕方もあるのではないか ・ ネーミングは大切。再考しても良いし公募しても良い

8

市立図書館が今後目指す方向性（案）

市民の学びや暮らしを彩り、 狛江の実りを未来へつなぐ図書館

- 市内全域で子どもから高齢者まであらゆる市民に必要な学びの場や機会を提供
- 市民同士のつながりや多彩な知・文化の拠点となり、まちの課題の発見・解決や持続的な発展にも貢献
- 新設図書館と改修後の市民センター図書コーナーを核とし、電子図書館も含むサービス網全体でサービスや資料、施設等を充実

- サービス** レファレンス等の既存サービスやハイブリッドサービス等を充実
子ども・働き盛り世代向けサービス、アート関連サービス、歴史の発信、市民協働等も推進
- 資料** 新設図書館・市民センター図書コーナーで計20万冊程度、市全体で33万冊以上を目指す
蔵書を重複させないことや、電子書籍を活用することでタイトル数も充実
- 機能配置** 新設図書館と市民センター図書コーナーの2施設で新図書館を構成し、サービスを分担
新図書館・5図書室・電子図書館が一体的にサービス網を構築

9

9

各図書館・図書室のあり方（案）

新図書館 = 新設図書館 + 市民センター図書コーナー

新設図書館

市立図書館の中核／大人向けのサービスの拠点／
インベーションライブラリー
大人を中心とする市民の学びや知的創造活動の場



市民センター図書コーナー

子ども向けのサービスの拠点／市民や地域との接点
子どもやその保護者の学びや、利用者同士の交流の場

西河原公民館図書室 地域の本棚・公民館活動支援

地域に密着したサービスを重視するとともに、公民館活動に
資する資料等を充実

地域センター図書室 地域の本棚

市民に身近な児童書や生活関連資料を重視



こまえ電子図書館 いつでも誰でも使える図書館

市民の読書形態の変化等にも対応し、タイトル数を充実

従来型図書館

電子図書館

新設図書館のあり方（案）

ネットワークハブ
静寂、知的創造活動

市立図書館の中核

- ・ 市民センター図書コーナーと一体となって新図書館を構成
- ・ サービス網の中核として、サービスの企画や蔵書の構築、市内図書室との連携やそれらの活動の支援、各種調整、広報等に取り組む

大人向けのサービスの拠点

- ・ 新図書館のサービスのうち、主に大人を対象とするサービスを担う
- ・ 市民の知的好奇心を刺激する最新の資料・情報や狛江市の過去・現在に関連する資料を揃える
- ・ レファレンスサービスや暮らし・仕事に役立つサービスも充実

イノベーションライブラリー

- ・ アイディアを生み出すのに必要なICT・学びに関連する資料・情報を重点的に提供
- ・ 地域のニーズ・シーズ（地域にあるアイディアやノウハウ、人材等）を知るための場や機会も提供
- ・ 地域を知ることやICT関連知識の習得につながるイベントを開催



11

市民センター図書コーナーのあり方（案）

オープン、賑わい
多世代交流

子ども向けのサービスの拠点

- ・ 新図書館のサービスのうち、主に子どもを対象とするサービスを担う
- ・ 親子連れが気軽に立ち寄り、本や他の利用者とのびのびと触れ合うことができる場や機会を提供
- ・ 小中学校への支援の窓口も担う

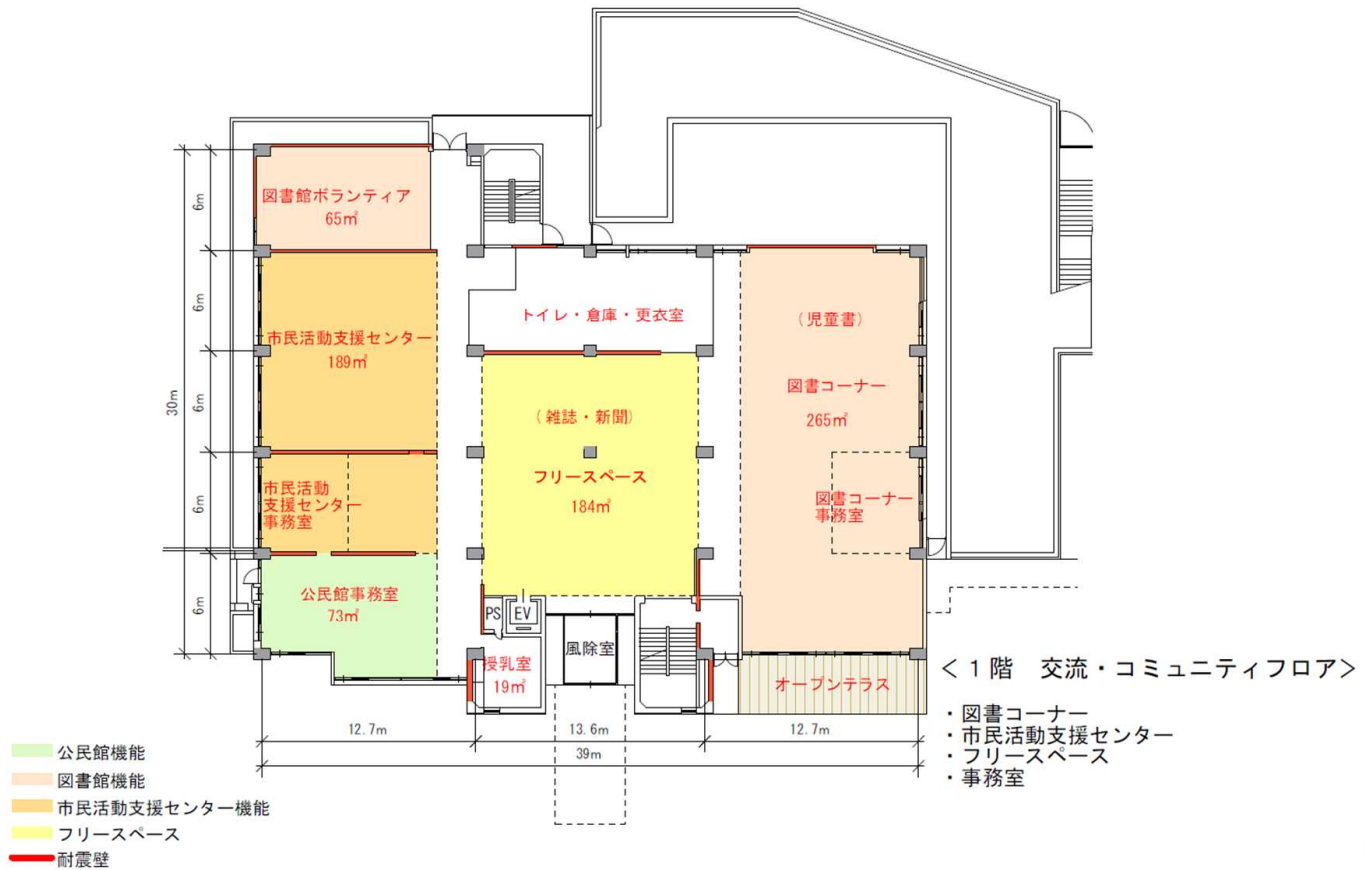
市民や地域との接点

- ・ 市民や地域とのさらなる協働の推進に向けた窓口も担う
- ・ 新図書館としての主な行事・イベントを開催（併設する中央公民館とも連携して対応）
- ・ 利用者同士の交流や情報交換、市民主体の活動に資するサービスやスペースを効率的に提供（同上）



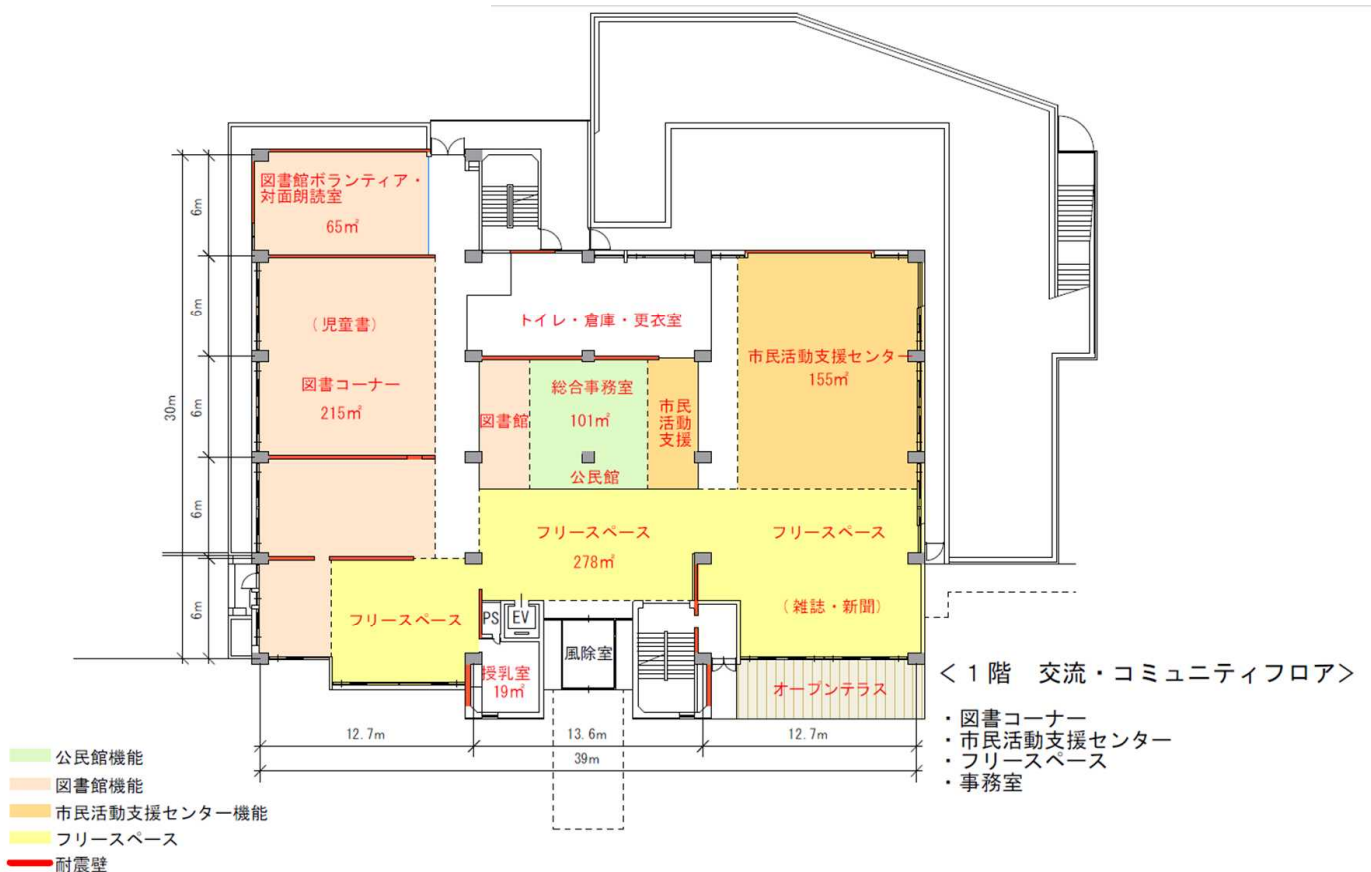
12

<参考> 市民センター改修計画 (A案・1階部分)



※面積等は設計段階での詳細検討により変更する場合があります

<参考> 市民センター改修計画 (B案・1階部分)

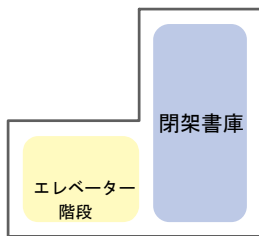


※面積等は設計段階での詳細検討により変更する場合があります

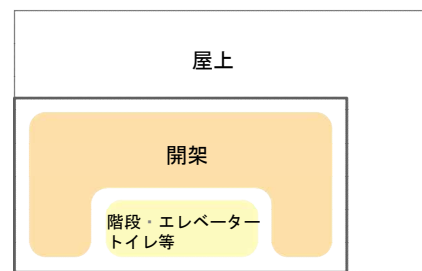
新設図書館ゾーニング (案)



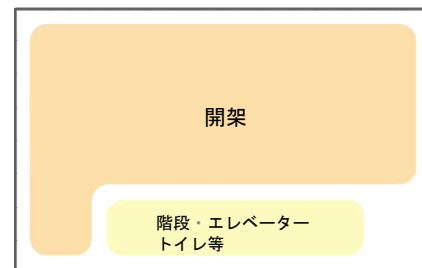
1階ゾーニング



地下1階ゾーニング



3階ゾーニング



2階ゾーニング

15

15

今後のスケジュール

施設		R2	R3	R4	R5	R6	R7
方針	基本方針案決定	■					
	市民説明会		■				
市民センター	市民センター改修基本構想		■	■	■		
	市民センター改修工事基本設計			■	■	■	
	市民センター改修工事実施設計				■	■	■
	市民センター改修工事					■	■
	中央公民館休館					■	■
	中央図書館休館					■	■
	市民センター開館 (市民活動支援センター含む)						★
商工会等	市民活動支援センター移転					★	
	高架下施設改修工事					■	■
	商工会移転						★
	駄倉地区センター閉館						■
	駄倉小学生クラブ閉所					■	
	商工会・駄倉地区センター解体						■
新図書館	図書館整備基本構想		■	■	■	■	
	図書館整備工事基本設計			■	■	■	
	図書館整備工事実施設計				■	■	■
	図書館整備工事					■	■
	図書館開館						★

予定として大まかなスケジュールを示していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりワークショップが延期となり、基本構想策定が予定より遅れています。そのため、改修工事・休館時期も遅れる見込みです。また、今後決定する改修内容や開設準備等の状況により、休館期間が延びる可能性があります。

※「粕江市民センター改修等基本方針（令和2年8月）」に記載したスケジュール（予定）

16

16